

4. 主要建設資材の需要動向

(1) セメント

記事提供：(一社)セメント協会

北陸3県における平成28年度第4四半期のセメント出荷状況は前年同期比+1.7%、12四半期ぶりにプラスとなった。

新潟県

前年同期比+4.5%となった。上信越道4車線化工事や水族館建設などがプラス寄与となった。主需要部門別は生コンクリート向け同▲0.9%、コンクリート製品向け同▲2.8%だが、土木向けが同+87.1%となった。

富山県

前年同期比▲9.7%となった。前年に北陸電力富山新港火力発電所等出荷がみられ反動減が大きい。主需要部門別は生コンクリート向け同▲7.5%、コンクリート製品向け同+12.4%。

石川県

前年同期比+8.3%となった。金沢外環状道路等継続して出荷はみられる。主需要部門別は生コンクリート向け同+15.6%、コンクリート製品向け同▲7.8%。

セメント出荷量 (平成28年度第4四半期)

(単位:t、%)

	平成28年度	平成28年度			
		4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
新潟県	696,648 ▲ 9.3	167,248 ▲ 13.5	201,564 ▲ 12.6	202,368 ▲ 9.6	125,468 4.5
富山県	347,803 ▲ 12.5	83,768 ▲ 15.8	95,217 ▲ 13.5	98,231 ▲ 10.5	70,587 ▲ 9.7
石川県	369,742 ▲ 3.0	81,995 ▲ 6.5	96,937 ▲ 6.4	99,658 ▲ 5.9	91,152 8.3
計	1,414,193 ▲ 8.6	333,011 ▲ 12.5	393,718 ▲ 11.4	400,257 ▲ 8.9	287,207 1.7

(注)・上段は実績、下段は前年同期比

・集計は、会員5社のうち5社